令和８年度　第１回 畝傍南小学校学校運営協議会会議録

１．活動実績

会 場 開 催 日 時	出 席 者
畝傍南小学校　小会議室 令和８年６月２２日（月） １３時３０分　～　１５時	深田委員・綛谷委員・徳田委員・岩崎委員 貝本委員・古垣委員・井上委員・森下委員 山本　（人権・地域教育課）　　合計 ９ 名

議 題 及 び 主 な 意 見
＊１３時３０分より学校運営協議会を開催し、案件について協議する。 その後４年～６年生のクラブ活動を見学する。
案件①　学校長挨拶 ボランティアの方が「校内の清掃」「プール学習」「家庭科学習」の見守りや手伝いなど多数の方々の参加に対して感謝の言葉。 子ども達は校歌をしっかり歌えている。安全管理に力を入れている。
案件②　資料確認と説明 ：学校要覧に沿って　　：警報発令時等の児童の登下校について ：学校通信の内容　　；学校ボランティアに協力と募集について ；５年２組給食提供過失事故について　　：委任状 ：学校運営協議会評価シートについて
案件③　学校運営協議会委員自己紹介
案件④　役員の選出 会長・・深田（司会・進行）　副会長・・綛谷、徳田 事務局長・・岩崎　　記録・・貝本、古垣
案件⑤　今年度の学校の方針について（学校長・教頭） ：学校要覧に沿って説明 ＊校歌はみんな元気に歌っているが３番は理由が分からないが歌っていない。 ＊目指す児童像、目標に向け日々取り組んでいる。 ＊デジタル学習においては、研修を受けて教材を運用している。 全職員、学年別などで共有できるようになっている。特別支援などにも活用している。子ども達も受けることにより活性化している。 ＊デジタル指導で研修に参加できなかった先生にも共有しながら進めている （意見交流） ＊デジタルは、授業を進めながらも前に戻って確認できる良さもあるが，子どもの書く力が弱くならないか懸念される。 説明を受け、委員より承認を得る。
案件⑥　学校見学（クラブ活動見学） ：縦割り活動である。サッカー・バトミントン・バスケットボール 化学部・ダンス・デザインなど
案件⑦　その他 ：読書において市図書館より貸出してもらい本を増やしている。 ：図書館から子どもが行かなくても学校単位で借りることができないのか。 ：図書室の利用や読書タイムを増やしている。➔ 週に２日間読書タイムを昼にしたら落ち着いてきた。 ：読みたい本が無いと言う児童がいるので本を増やしたい。➔ 家庭にある本の提供の協力を求める。 ：家庭であまり本を読まない、保護者が読む姿も少ない環境なので、児童に本を好きになり読んだり見たりする楽しさ習慣をどうとらえていくかが課題である。➔ 高学年が低学年に読み聞かせる時間を設けたらどうか。

➔ 本に多く触れることも大事である。各自がお気に入りの本が見つかればいいのではないか。 ：校内の中でフロアーを利用して、本を読むスペースを考えたい。 ➔ 廊下の椅子の部分はどうか。 ：電車通学における乗車の仕方について、苦情の電話が学校に入る。 ➔ 児童にはマナーを守るように指導。近鉄職員さん２名が常時見守ってくれている。学校から事情を説明し苦情を言う人を見ておいてもらうように依頼したらどうか。子ども達が苦情を直接受け傷つかないよう考えている。 ：他校の運営協議会の活動状況を知りたい。
案件⑧　今後の予定 ：令和９年２月２６日　会議予定 研修会などの案内があればその都度連絡する。
案件⑨ :会長挨拶 ：評価シートに沿って活動していく。 ：学校が負担にならないように協議会としていろんな課題にアイディア出し合い集まる回数を増やしていく。